

# まちイノベーション委員会事業計画

まちイノベーション委員会 委員長 富田 卓也

社会環境により、安定を求める傾向にあることや様々な挑戦への意識低下が生じ、郊外流出や後継者不足に伴う地域コミュニティの希薄化が進行している中、まちとひとの調和から挑戦する力を与えてまちを支えられる社会基盤の強化が求められています。地域資源の利活用を通じ、国内外問わず世代や文化が交わる交流拠点から、人々が挑戦意欲をもちオーナーシップを基盤に若者の視野が広がり、より活力ある豊かなまちへ発展が必要です。

まずは、地域市民の郷土愛と誇りを向上させるために、住民や他団体とともにこれまでの枠組みに囚われず多様な視点を持ち、地域資源に触れて魅力を生み出す機会を設けることで、人々を惹きつける新たな資源の魅力がまちに創出されます。そして、若者が主体的に挑む力を培いオーナーシップを育むために、複合施設を活用して様々な主体と連携し、先人から次世代に向けて歴史と文化を伝え、まちへの関心を高める交流型プロジェクトを展開することで、古き良き文化の継承から地域資源の魅力を共創する力がまちに創造されます。さらに、多角的視野を持ち挑戦する人材を育むために、様々な価値観に触れて市民や学生が共に学び国際感覚を養い、異文化理解を深める交流事業を開催することで、得た知見から国際理解への関心が高まり、挑戦する人々がまちに創出されます。また、国際都市水戸の実現に向けて歩みを進めるために、様々な関係者から情報を得たうえで、多角的に国際大会に触れて現地での実体験をもとに、大会開催に向けた我々の見識の向上からそれぞれの知見を共有することで、個の意見が尊重されて組織の進むべき方向が示されます。

世代や文化を超えた交流から多様な人材が生まれ、挑戦心と郷土への誇りが広がり、地域の魅力が再発見され、市民が互いに支え合い学び合う国際的視野と創造力を備えた人々が連携し、共に未来を築く活力と希望が循環する誇り高い、より豊かなまちが実現します。

## <事業計画>

1. まちの魅力を伝播する事業の開催
2. 地域コミュニティのひと、まちを結ぶ事業の開催
3. 異文化体験を通じて世界とつながる事業の開催
4. 国際大会の多角的分析とメンバー意識醸成の推進